



公明こうべ

2021年
vol.2

発行：公明党神戸市議員団 神戸市中央区加納町6-5-1
http://www.kobe-komei.net

実績特集号

コロナ禍克服へ総力

令和3年度の予算市会(2月18日~3月29日)では神戸市当初予算案が審議決定されました。

これにコロナ対策として新たに補正予算案が追加となり、これらの予算案に公明党議員団の主張が数多く盛り込まれました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と市民生活と経済活動の維持・回復に最優先で取り組みます。



また、重篤な副反応を発症した場合の国の補償制度について周知を図り、さらには速やかに救済措置を行うために、神戸市独自で設けている健康被害救済制度を、今回のワクチン接種についても適用するなど、市民が安心して接種を受けられるよう体制整備を求めました。恩田副市長は、国の補償制度の周知を図り、神戸市独自制度を新型コロナウイルスワクチンにおいても、適用する考えを示しました。



ワクチン接種のシミュレーション風景

公明こうべ役立つ情報チャンネル
左記QRコードをスマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。

「副反応」にも備えを

本会議代表質問では、高齢者に続いて実施予定の基礎疾患のある方への接種について、基礎疾患とは何かということをしつかりと市民に広報するよう求めました。恩田副市長は、接種券の送付の際にチラシを同封し周知をするほか、市の広報誌、ホームページ、SNSなどの活用によりしっかりと広報を行うと約束しました。

ワクチンの接種に万全を

「基礎疾患のある人」明確に

女性にとって生理用品は、社会で安心して学び働き、生活するために必要不可欠なものです。公明党は経済的困難から生理用品を整えることが難しい「生理の貧困」の問題があることを訴え、神戸市会でも生活困窮者へ無償配

布するべきと訴えました。久元市長は、政府が地域女性活躍推進交付金を拡充して、生理用品の無償配布を加えたことを踏まえ、速やかに支給ができるよう準備をすすめること約束しました。



「生理の貧困」に対応

女性に生理用品を無償提供

昨年発行したプレミアム付「こうべでこうてお買物券」は、多くの申込みがあり21万冊が完売して小売業全般で大きな経済効果があったと評価されました。コロナ禍で多くの小売店・飲食店が倒産する危機的な状況にある中、3月の本会議代表質問で、

「こうべでこうてお買物券」第2弾を実施すべきであると訴えました。その結果、7月販売開始予定でプレミアム付商品券の発行が決定しました。22万冊発行予定で1冊6000円が5000円で買えます。また、特に状況の厳しいひとり親家庭などに優先的な販売も決定しました。

ひとり親家庭優先枠も決定

家計と地域を助ける「こうべでこうてお買物券」第2弾を実現



昨年度の商品券&キャンペーンロゴ

市政へのご意見・ご相談は下記の各区所属議員にお問い合わせ下さい。

 東灘区 北川道夫 TEL. 080-6209-7706 kitagawa0914@gmail.com	 灘区 高瀬勝也 TEL. 080-6209-7704 takase.katsuya@gmail.com	 中央区 沖久正留 TEL. 080-6209-7710 masa.okihisa@gmail.com	 兵庫区 菅野吉記 TEL. 080-6209-7711 yoshinori@sugayan.jp	 北区 徳山敏子 TEL. 080-6209-7712 toshikotokuyama@gmail.com	 北区 堂下豊史 TEL. 080-4363-9251 doshita.toyoji@gmail.com
 長田区 軒原順子 TEL. 080-6209-7701 nokihara.junko@gmail.com	 須磨区 門田まゆみ TEL. 090-4569-8783 kadota.m.komei@gmail.com	 垂水区 壬生潤 TEL. 080-6209-7707 mibujun@gmail.com	 垂水区 大澤和士 TEL. 080-6209-7702 kazu.osawa@gmail.com	 西区 吉田謙治 TEL. 080-6209-7700 yoshida.kenji@gmail.com	 西区 藤本浩二 TEL. 080-6209-7708 fujimoto.koji@gmail.com

1 コロナウイルス対策に取り組む

コロナの 予防的PCR検査を 通所施設も対象へ

感染拡大を早期に抑え込むため、神戸市は昨年11月から高齢者施設などで働く職員を対象にして予防的なPCR検査を行っています。このほど新たに介護老人保健施設や認知症グループホーム、デイサービスなどの通所施設でも行うことが決定しました。



ワクチン接種 コールセンターを開設

ワクチン接種に関する問い合わせに対応するため3月1日より「神戸市新型コロナワクチン接種コールセンター」を開設しました。対応言語は、日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語の8カ国語に対応します。

☎ 078-277-3320

受付時間

平日(月～金) 8:30～20:00
休日(土日祝) 8:30～17:30

メールでの問い合わせアドレス
pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp

3 こどもたちの未来を創る

こども医療費助成制度の拡充

令和3年10月から現在、中学3年生(15歳)までの入院費無料が、新たに高校3年生(18歳)まで拡充します。

	外 来	入 院
0～2歳	無 料	
3歳～中学3年生	医療機関、薬局ごとに 1日上限400円※	無 料
高校1～3年生	3割負担	令和3年10月から 無 料

※月2回まで。3回目からは無料。

… 拡充部分

2 健康・安全を守る

アピアランスケア 支援を拡充

がん患者が、治療を継続しながら安心して社会生活を送ることができるよう副作用に伴う外形変化を緩和するウィッグなどの用具購入にかかる負担を軽減します。

■助成額

ウィッグ	5万円
人工乳房	5万円
乳房補正具	1万円

※助成額は上限。所得制限なし。

こども・若者ケア 支援担当課を新設

家族にケアを必要とする人がいる場合に、大人が担うようなケアの責任を引き受け、家事や家族の世話等を行っている「こども・若者ケア」の孤立を防ぐために、支援の調整を担う「こども・若者ケア支援担当課」を新設します。



介護人材不足を解消

介護・障がい福祉分野の介護人材不足解消のため、所在地の区外から新たに新規職員を採用した事業者に対して法人が負担する家賃手当の補助をします。

補 助	上 限
住宅手当の 1/2	14,000円 3年間

高濃度乳房の 本人通知を実施します

マンモグラフィー検査では高濃度乳房の場合、がんが見つかりにくいいため本人への高濃度乳房である旨の個別通知が始まります。



4 くらしを守る

市独自のキャッシュレス ポイント還元を推進

中小規模の飲食店を対象にQRコードを利用した支払いに対して、市独自のポイント還元キャンペーンを実施します。

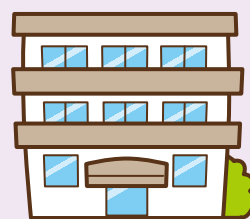
ポイント還元率
最大 20%

ポイント付与上限
5,000円相当



緊急サポート一時金

幅広い業種を対象とした神戸市独自の家賃支援補助制度である「家賃サポート緊急一時金」(最大50万円)を創設します。4月下旬以降に受付開始予定です。



5 街と地域を創る

駅前再整備を加速

JR神戸駅前のロータリーを再編、新長田駅前のリニューアルに加え、市営地下鉄 名谷・西神中央駅、JR垂水駅には図書館などを新設、神戸電鉄沿線では花山・大池・唐櫃台駅で駅舎の建て替え等を実施。さらに、岡場・谷上・西鈴蘭台駅は駅前広場を整備して駅前の魅力アップを図ります。



神戸駅前広場(北側)リニューアルイメージ

小中学校 一人1台のPCで 授業がスタート

一人1台のパソコンを令和2年度内に小中学生全員に配布しました。端末は家庭学習にも活用でき、教員が端末で一人一人の学習履歴を把握することも可能になります。



不妊治療にかかる 費用の助成を拡充

高額な医療費がかかり、身体的負担はもとより精神的・経済的にも負担が大きい不妊治療の助成を国制度を活用し令和3年3月1日から拡充しました。

■拡充のポイント

助 成 額	
1回15万円まで (初回のみ30万円)	➡ 1回 30万円まで
回 数	
生涯最大6回 (妻の年齢が40歳以上 43歳未満は3回)	➡ 子ども1人につき 最大6回(同)

※事実婚も対象となりました。
※所得制限なし。(神戸市はすでに撤廃済)

重度障がい者の負担を軽減

令和3年7月から、重度障がい者対象の訪問看護療養費の自己負担額(一般の方であれば3割負担)が以下のように引き下げられます。

一 般	1日600円を限度に 月2回までの負担※
高校生以下の方・低所得者	1日400円を限度に 月2回までの負担※
重度心身障がい児(者)	無 料

※3回目からは無料。

市営住宅 修繕費負担が軽減

市営住宅に神戸市が設置した給湯器・浴槽の修繕、トイレの便器・混合水栓の取り替え、玄関ドアの調整の5点について入居者負担から神戸市負担に令和3年度中に変わります。



地域福祉センターの Wi-Fi整備促進

多世代交流等を通じて、地域コミュニティの活性化を促進するため、全ての地域福祉センターにWi-Fiを設置します。

